



和 小 だ よ り

弟子屈町立和琴小学校

7月27日 発行者 校長 鳴海 厚

「夏休み」は大きな成長のチャンス！

校長 鳴海 厚

今日で1学期を終了します。1学期を振り返ってみると、4月の始業式、入学式に始まり、遠足、運動会など、節目の行事ごとに子ども達の大きな成長を感じることができました。また、農園活動を始め、様々な教育活動にPTAや地域の方々のご協力をいただき、学校、家庭、地域が一体となって子育てを進めることができたのではないかと思います。本当にありがとうございました。

本日、1学期のお子様の成長の跡を記した通知票をお渡ししました。お子様のたくさんある成長の一部しかお伝えできませんが、ご覧になりましたら、先ず、よいところ・努力した成果を認めてあげてください。そして、夏休みや2学期にがんばることを見つけ、お子様と一緒に目標を決めて、やる気を引き出すよう励ましていただければ幸いです。

さて、明日から始まる夏休みは、先生もいない、チャイムもない、家庭での生活が中心となります。そこで、次の3つのことをお願いします。

1. 夏休みでなければできないことに挑戦する。

夏休みは普段とは違って、自由に使える時間が増えます。そこで、普段、学校ではできないことにぜひ挑戦してください。苦手な学習の復習をする。家の仕事を手伝う。体力作りをする。体験活動に参加する。等々様々なことがあります。夏休みが終わった後の子ども達の成長を楽しみにしています。

2. 自分で考えよう

家庭では学校と違い、自分で考えなければいけない場面がたくさんあります。そこで、夏休みの中でぜひ、「自分で考える習慣」を身につけてください。「自分で考えられること」は学年によって違うと思いますが、自主性を伸ばすことのできるこのチャンスを生かしてください。

3. 命を大切に

交通事故、ヒグマの出没、不審者など、1学期色々な危険から身を守る方法を学習しました。他にも水の事故など思わぬ危険が身の回りにあります。始業式の日には、ケガなく事故無く、みんな元気に登校してください。

< 8月の行事 > 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	土	ラジオ体操5日目		
2	日	ラジオ体操6日目		
3	月	ラジオ体操7日目		
4	火	<p>学校は、夏休み期間中も土日を除き通常通り業務を行っております。</p> <p>ラジオ体操については、雨天時は体育館において実施します。</p> <p>健康・安全に留意して行動する様、家庭内で話題にしていただきたいです。(交通安全、不審者、水遊び、花火、金銭等)</p> <p>2学期始業式は、8月24日(月)です。登校バスも通常通り運行されます。</p>		
5	水			
6	木			
7	金			
8	土			
9	日			
10	月			
11	火			
12	水			
13	木			
14	金			
15	土			
16	日			
17	月			
18	火			
19	水			
20	木	弟子屈神社祭		
21	金	弟子屈神社祭		
22	土			
23	日			
24	月	2学期始業式 専門委員会 ALT	14:30 15:30	○
25	火	二計測	15:30	○
26	水	全校朝会(チャレンジ夏休み)	14:20	○
27	木	校外清掃	14:30 15:30	○
28	金	川湯神社祭	14:30 15:30	○
29	土	土曜授業日 社会見学(釧路)	15:30	☆
30	日			
31	月	午前授業	13:25	○

和琴小ホームページ <http://washou-3.hs.plala.or.jp>

8月の土曜授業は、釧路へ社会見学に行きます。摩周駅から釧路駅まで切符を自分で買って汽車に乗ります。自家用車やスクールバスの利用が多い和っ子にとって公共交通機関を利用することは、移動手段自体が体験的な学習となります。高学年は、路線バスも使って目的地へ移動する予定です。

今月の和小っ子

<ジュニアパークレンジャー：外来種駆除>



弟子屈町内の全小中学校と高校、保育園、幼稚園が合同で行っている事業です。

8月頃から黄色い花をつけるオオハンゴンソウは、元々北海道には生息していなかった植物ですが、繁殖力が旺盛で、弟子屈町内でも群落を作っています。

2年前までは、和琴半島で駆除活動を行ってきましたが、今回はおひさま保育園の年長児と合同で湯の島公園のオオハンゴンソウを駆除しました。



<学校評価委員会を開催しました>



和小的の教育活動に様々な助言を頂くことを目的として実施している取り組みです。

今年度は、町教育委員会から3名の評価委員を委嘱させていただいております。

偶然ですが、3名の評価委員の方々には、本校のPTA会長を務められた方々で構成されています。

今回は、今年度の教育活動の概要について学校長から説明させていただき、方向性や子どもたちの変容等に関する話題等、様々な角度からのご示唆を頂くことができました。

<研究授業を行いました>

中学年教室において算数の研究授業を行いました。今回は、釧路教育局の指導主事と町教育委員会の指導



室長も参加する中で行われました。

複式形式の授業においては、教師が「直接指導」できる場面と「間接指導」になる場面が生じます。そのため、教師は、効果的かつ効率的な授業展開ができる様に工夫をしています。

今年、10月に町内のへき地複式校の研究会を和小で実施する予定です。



<クマ教室を行いました>



美留和在住の橋田さんを講師に迎えて実施しました。

写真は、ヒグマの爪に触れているところです。

ヒグマがどんなものを食べているのか「ウンチ」からわかることや、赤ちゃんがとても小さいこと等を教えていただきました。

<ハスカップの収穫>



農園活動でお世話になっている厚海さんが栽培されているハスカップの実を全校で収穫させていただきました。

木によって実の形や味が違っており、「この木は酸っぱい実ばかり」「こっちは甘いよ」と大騒ぎでした。

和小だよりもホームページに掲載しています。(写真は加工したものを掲載。児童氏名は消去します)